

家具の転倒防止対策

地震で家具が転倒すると、その下敷きになって命を落としたり、室内に物が散乱して避難の妨げになる恐れがあります。地震から身を守るために、家具の固定や配置などの工夫を行い、家の中の安全確保をしておくことが大切です。

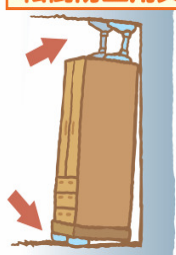
倒れにくくするために

固定

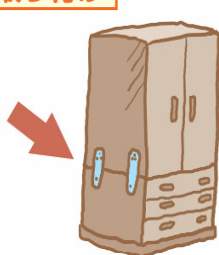


家具を壁や天井に固定するときは、柱や下地材のある位置に器具をとりつけないと効果が得られません。

転倒防止用具の取り付け



転倒防止用具を組み合わせて使用し、効果を高めましょう。



積み重ね式の家具は、金具などで上下の連結を補強して、上部の家具の落下防止を。

収納の仕方



重い物を下に収納することも重心を下げ、倒れにくくする工夫です。

倒れても直撃されないために

長時間いる場所を安全に

倒れやすい家具は人の出入りの少ない部屋にまとめて置くようにし、寝室や長時間過ごす部屋には、置かない。

やむをえず家具を置く場合は、人の位置に倒れてこないような配置を。



倒れた家具に逃げ道をふさがれないために

出入り口付近、廊下、階段に家具を置かない

倒れて出入り口をふさがることがないか、家具の配置を見直しましょう。



重い家電は固定し、壊れ物の落下を防止

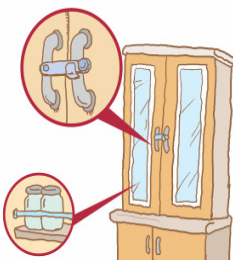
落下物の被害を受けられないために



テレビなどの重い家電は、できるだけ低い場所に置くようにし、飛んでこないよう固定しましょう。



壊れ物が落下してこないよう、飾り物や道具類の置き方を見直しましょう。



食器棚等の観音開きの扉は、勝手に開かないようストッパーをつけ、ピン類を入れた棚には落下防止柵を。

ガラスには飛散防止フィルムを貼りましょう

